

腫瘍内科学〈E2〉

オーガナイザー

第三内科

病院教授 上田 弘樹

I 一般学習目標

本邦の死因のトップである悪性腫瘍の疫学、概念と発生分子機序を理解し、薬物療法の基礎理論、効果、副作用を学習する。

II 個別学習目標

1. 良性腫瘍と悪性腫瘍の違いを説明できる。
2. がん遺伝子、がん抑制遺伝子を説明できる。
3. シグナル伝達系を説明できる。
4. 癌の転移・浸潤の機序を説明できる。
5. 薬物療法の目的を説明できる。
6. 薬物療法の役割を説明できる。
7. 抗悪性腫瘍薬の作用機序と副作用を説明できる。
8. 分子標的薬剤の作用機序と副作用を説明できる。
9. がん免疫療法の作用機序と副作用を説明できる。
10. 抗悪性腫瘍薬の効果判定法を説明できる。
11. 外来化学療法の注意点を述べることができる。
12. チーム医療の重要性を述べることができる。
13. 臨床倫理について述べることができる。
14. がんゲノム医療について述べることができる。

III 教育内容及び講義日程表

NO.	月 日	曜日	時限	項目	担当
1	R2. 10. 5	(月)	1	腫瘍内科学総論	上田
2	R2. 10. 12	(月)	1	抗悪性腫瘍薬総論	上田

IV 教育方法

講義形式で行う。

V 評価の方法

各講義時間内に筆記試験を行い全学的な基準により評価する。

VI 推薦参考書

日本臨床腫瘍学会編：入門腫瘍内科学